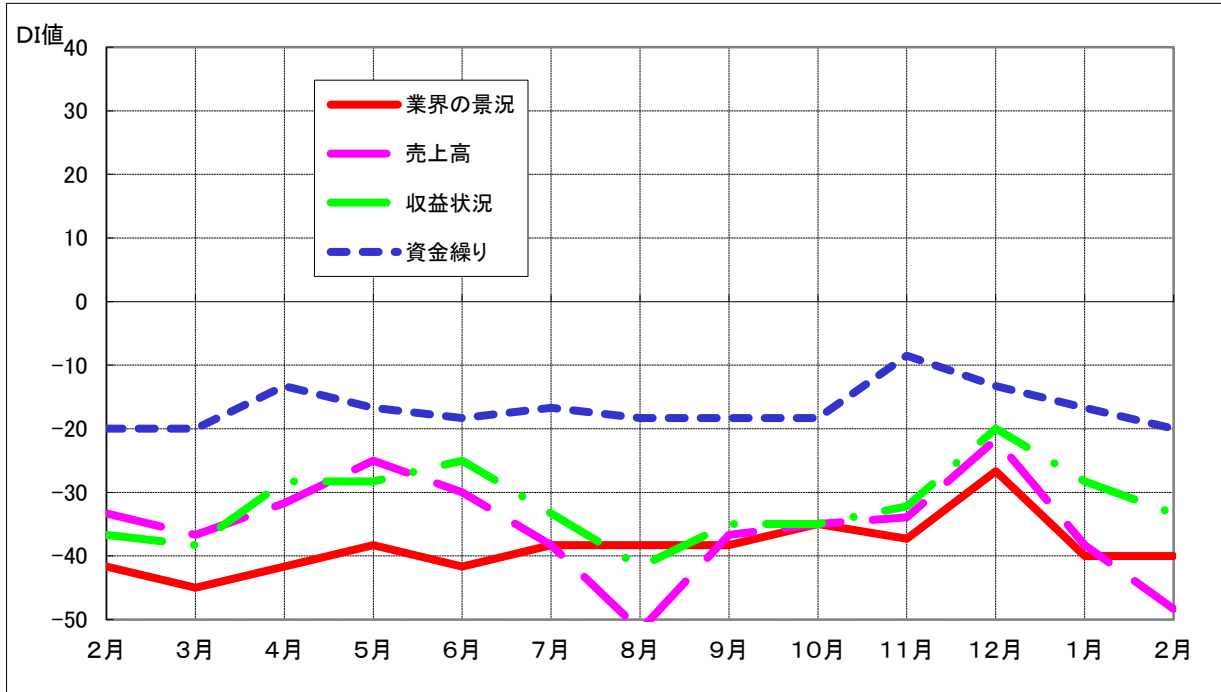


## 業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成28年2月～平成29年2月

単位:ポイント



	H28							H29					
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
業界の景況	-41.7	-45.0	-41.7	-38.3	-41.7	-38.3	-38.3	-38.3	-35.0	-37.3	-26.7	-40.0	-40.0
売上高	-33.3	-36.7	-31.7	-25.0	-30.0	-38.3	-51.7	-36.7	-35.0	-33.9	-21.7	-38.3	-48.3
収益状況	-36.7	-38.3	-28.3	-28.3	-25.0	-33.3	-41.7	-35.0	-35.0	-32.2	-20.0	-28.3	-33.3
資金繰り	-20.0	-20.0	-13.3	-16.7	-18.3	-16.7	-18.3	-18.3	-18.3	-8.5	-13.3	-16.7	-20.0

2月のDI値は前月と比べ、1項目は不変であったが、3項目は悪化した。「業界の景況」DI値は不変であった。「売上高」DI値は10.0ポイント、「収益状況」DI値は5.0ポイント、「資金繰り」DI値は3.3ポイント悪化した。前年同月と比べると、2項目は改善し、1項目は悪化し、1項目は不変であった。「業界の景況」DI値は1.7ポイント、「収益状況」DI値は3.4ポイント改善し、「売上高」DI値は15.0ポイント悪化し、「資金繰り」DI値は不変であった。「売上高」DI値が対前月、対前年同月比で大幅に悪化しており、製造業、非製造業ともに売上の低迷という報告が多く寄せられており、今後の推移に留意する必要がある。

○組合の特記事項からは、製造業では、菓子製造業から、「バレンタインデー」が定着し、和菓子店も工夫を凝らした商品を販売することで、売上げを伸ばした店舗もあった、との報告が出ている。非製造業では、商店街から、「プレミアム・フライデー」は商店街にはプラスの効果なかった。年金の給付月であったが、販売客単価は伸びず、客数も減少傾向にある、との報告が出ている。